



今後のスケジュールについて




令和7年度温室効果ガス排出量算定方法検討会
令和8年1月15日（木）



温室効果ガスインベントリ等の報告に関する今後のスケジュール



- 本検討会における検討結果を踏まえ、最新の統計データを用いて、2026年提出温室効果ガスインベントリ（2024年度排出量及び吸収量）の作成を行い、2026年4月に気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局に提出する予定。
- また、本インベントリを含む第2回隔年透明性報告書（BTR2）を2026年末までに提出する予定。

	2025年	2026年			2027年	
		1月15日（本日）	2～4月	～12月	4月	～12月
温室効果ガスインベントリの作成		温室効果ガス排出量算定方法検討会 （2026年提出温室効果ガスインベントリに反映する算定方法の検討・承認）	2026年提出温室効果ガスインベントリの作成 ・2026年提出温室効果ガスインベントリの作成（承認された算定方法等の反映、活動量の反映、排出量及び吸収量の算定、国家インベントリ報告書（NID）の作成等） ・品質保証／品質管理（QA/QC）の実施	 NID・CRT 提出 （期限：4月15日） 2026年提出温室効果ガスインベントリの提出 2024年度排出量及び吸収量の公表	 NID・CRT 提出 （期限：4月15日） 2027年提出温室効果ガスインベントリの提出 2025年度排出量及び吸収量の公表	
BTR・審査関連	BTR1に対する技術専門家審査（TER）進捗の促進的な多国間検討（FMCP） 2025年提出インベントリに対する簡易審査			 BTR2 提出	BTR2に対する技術専門家審査（TER）進捗の促進的な多国間検討（FMCP） 2027年提出インベントリに対する簡易審査	

※CRT: Common Reporting Tables
 TER: Technical Expert Review
 FMCP: Facilitative, Multilateral Consideration of Progress